

いじめの起こりにくい学級の土壌づくりチェックリスト (学級担任向け)

教師の基本姿勢

- どの子どもも公平に認め、ほめ、励ましていますか
- 子どもたちとの会話や関わりのお機会などを多くもち、積極的な児童生徒理解に取り組んでいますか
- 児童生徒の悩みや要望を受け止めることができるように、定期的な相談の機会（面談週間等）を設けていますか
- 休み時間や掃除の時間等、目の行き届きにくい時間でも、できる限り子どもたちと一緒に過ごし、子どもたちを見守っていますか
- 日常的な観察だけでなくアセスメントツール等の客観的指標も活用して、子どもたちの人間関係の変化を把握しようとしていますか
- 小さな問題行動であっても、その行為を見過ごすことなく、毅然とした指導を行っていますか
- 教師自身が乱暴な言葉遣いをしていませんか
- 教師自身が「約束したことは守る」など、子どもたちのよいモデルとなるよう行動していますか

落ち着いた生活環境

- 教室や廊下が清潔で、美しく整頓されていますか
- クラスのルールや生活目標などは、子どもにとってわかりやすく、かつ守りやすいものになっていますか
- 真面目にこつこつと頑張る子が生き生きと活動できる教室になっていますか
- 元気良く歌ったり、本を読んだりできる雰囲気が、クラスにありますか
- 失敗しても認め合い、お互いを励まし合う雰囲気が、クラスにありますか
- 困ったことを話題にし、本音を出して話し合う雰囲気ができていますか
- 朝の会、帰りの会が生き生きと行われていますか
- 係活動に新しい試みを取り入れるなどして、係が積極的に活動するよう働き掛けていますか

魅力的な授業・学級経営

- 役割や仕事を公平に分担したり、発表の機会を与えたりして、どの子どもも活躍できるような指導ができていますか
- 構成的グループエンカウンターやソーシャルスキルトレーニング等、子どもたちの人間関係づくりを促進する取り組みを計画的に行っていますか
- 全員が静かに考える時間やお互いの意見を伝え合い聴き合う時間等を設け、子どもたちに自分と向き合ったり、相手を思いやったりする力が身につくように努めていますか
- 授業がマンネリ化しないよう、常に授業の方法や教材を工夫していますか
- 授業中、2～3人のペア学習や、班単位でのグループ学習など、さまざまな学び合いの形態を取り入れていますか
- 子どもたちが助け合い協力し合う場面を、授業や、クラスの行事等に設けていますか
- 児童生徒に多様な生活体験を積み重ね、社会性や豊かな情操を培う活動を積極的に行っていますか

保護者との信頼関係

- 子どもとの人間関係だけでなく、保護者とも気軽に話し合えるような信頼関係を築いていますか
- 保護者会や家庭訪問、学級通信や電話連絡等を通じて、いじめ問題に関する教師の考え方や取り組み、子どもたちの日常の様子などを積極的に伝えていきますか